



ROKKO NEWS

http://www.rokkorugby.com

特定非営利活動法人
六甲クラブ

2014 シーズン終了号

谷六甲に無情のノーサイド

回スタイムに同点トライ喫し決勝進出逃す



第22回全国クラブ大会準決勝 (2月15日 瑞穂ラグビー場)

谷六甲、無情のノーサイド。2月15日、「第22回全国クラブラグビー大会」の準決勝が名古屋市の瑞穂ラグビー場で行われ、六甲ファイティングブル(近畿第1)は前年度王者、北海道バーリアンズ(北海道)と対戦した。前半リードされるもCTB越村のPGで食らいつき、後半、CTB寺田のトライで逆転。またバーリアンズに逆転を許すもWTB三木のトライで再逆転でロスタイムに入ったが、ラストワンプレーでバーリアンズに同点のトライを許し、24-24のドローとなり、トライ数差でバーリアンズに決勝進出の権利が与えられた。

六甲ファイティングブル

24
109 | 1514
24

北海道バーリアンズ

北海道
22014
TGC前 2000
TGC後 10
15
24計24

※トライ数差により、北海道バーリアンズが決勝進出

▽交代	加来孝之(愛知)カサノリ(愛知)立花大志(校)高橋(尾)尾敷(部)専大
△越村	六甲F先
FW	越田 裕樹(大京産大) 橋村 太亮(大京産大) 高加 大上(大京産大) 加内 隆平(大京産大) 野色 純(大京産大) 丸谷 康平(大京産大) 向谷 康平(大京産大) 安和 幸男(大京産大) 和田 幸男(大京産大) 寺田 幸男(大京産大) 三木 幸男(大京産大)
HB	
TB	
FB	

ここまで終戦が決まった。

その時、不安を消すようにCTB越村が率先して円陣を組ませた。

「ロスタイムの奇跡と悲劇」を同時に味わった2014年シーズンの六甲ファイティングブルだった。

バーリアンズからのキックオフ。バーリアンズは自慢のFWで猛烈にプレッシャーを仕掛ける。FW総体重は六甲736kg、に対してバーリアンズ812kg。一番側から強烈なフツシュで安定した球出しが出来ず、なかなか敵陣に進めない。それでも前半6分。敵陣右中間20m付近からPGをCTB越村が落ち着いて決めて3-0六甲が先制する。その後しばらくは一進一退の攻防が続いたが、27分、ゴール前の密集の激しい攻防からわずかなすき間をつかれて逆転トライを許してしまっ。

ロッカーームでトレーナー陣の懸命なテーピングが続く。言葉と体で引張ってきた主将の緊急事態にチーム内に動揺が走る。

「ロスタイムの奇跡と悲劇」を同時に味わった2014年シーズンの六甲ファイティングブルだった。

30分六甲は、敵陣10m付近のPKでショットを選択。CTB越村は悠然と右足を振りぬき40mロングPGを成功させて6-7。味方を奮い立たせていく。

強烈な風下だったが、後半開始早々の2分、越村がこの日4度目のPGを決めて12-14と迫る。バーリアンズは風を有効に使ったロングキックで陣地を有効に攻めてくる。16分、SO安部が左に展開。フェイズを重ねPR加村が猪突猛進。ゴール前に迫る。LO上野が左に回す。地響きを轟かせ上がってきたのはCTB寺田だった。ロッカーームでの宣言通りにバーリアンズ防御を吹っ飛ばして左隅にトライ。17-14と逆転に成功する。

六甲ファイティングブルには忘れられない1日となった。無敵のまま終わりを迎えたシーズン。勝ちきれなかった1分半。届かなかった1分半。それを追い求めて、新たな旅が始まる。六甲ファイティングブル。今はただ走り抜けるのだ。



しかし、大一番の緊張からか、この日の六甲はリセットのキックオフがやや不安定だった。直後の33分。小さなミスからバーリアンズに再びゴール前に迫られ、追加のトライを許してしまっ。前半終了間際の42分、越村がみたたび、ロスタイムに入った。ロスタイムは1分半。だが最後のプレーで痛恨の反則を連発し、バーリアンズはトウキリの躍動あふれるランから速攻を仕掛ける。

スポーツ振興
くじ助成事業

ROKKO RUGBY F.C.

最高のチームで来季こそ日本一へ

～『For the team』無敗のまま to be continue～



北海道バーリアンズと全国大会12回目の「伝統の一戦」はクラブ史に残る死闘になった。

歓喜から呆然。ロスタイムに六甲戦士を待ち受けていたのは、無情というにはあまりにも切なすぎる結末だった。「リベンジ」を誓って臨んだ全国大会。一戦ごとに選手個人が、チームが強くなっていく実感があつた。

LO上野雄太。1回戦のR KU龍ヶ崎戦は成人式を欠席しての参戦だった。線は細いが誰よりも思直にタックルに入り、フオローに走る。今季一番伸びた選手の一人だ。

HO加来孝之。小さい身体から重心の低いブレイと前に出る洞察力で再三敵防衛を突破した。

No.8 向井康祐。体幹の強いポディバランスでFWをけん引。1回戦のR KU龍ヶ崎戦ではロスタイムに奇跡の逆転トライを上げた。

「今は淋しい気持ちでいっぱい」とはSO安部都雅。シーズン途中で東京転勤が決まり、この大会が最後と決めての全国大会だった。「大学の時より楽しく、素晴らしい人々がいっぱい。またみんなと一緒に戦いたいです。」

SO・CTBの越村一隆はゲームメイクの支柱でもあり、3試合で32点をたたき出した。準決勝では苦しい展開にもロングPGで食らいつき、後半のドラマを呼び込んだ。「思い返す度に悔しさが募ります。これを受け入れなければ前に進めない。視線は早くも来季を向いている。負けはしなかったが勝ちきれなかった。しかし、選手やスタッフの誰もが「次につながる」に信じている。みな「For the team」をまとめたのが主将・谷晋平だった。

「リベンジ」のためにできる限りのことはやった。試合ごとの分析、パワーポイントを使っての共有。

試合前のジャージ伝達式には必ず「このジャージの裏には、着れない選手、応援してくれる人たち、サポートしてくれるトレーナー、スタッフがいる」と、多くの思いを背負って戦う誇りを伝えた。

決戦前に谷主将はこう語っている。「主将になって日本一になりたい」と思っていたけど、シーズンを過ごしていくうちに「六甲クラブを日本一にしたい」と思うようになりました。

辛くしんどい練習にも文句言わずついてきた選手たち。

ワガママな要望に応えてくれたスタッフフマネジャー。いつも献身的にケアしてくれたトレーナー。

みんなを日本一にしたいです。その思いは道半ばにして果たせなかったが、東田GMや多くのベテラン選手から「素晴らしいキャプテンだった」と賞賛され、若手からも「中学、高校、大学を通じて今までで最高のキャプテンです」「谷さんだからついてきました」とねぎらいの言葉があふれた。新シーズンのキャプテンは未定だが、皆「これで終わり」とは思っていない。

六甲クラブは最強のチームではないかも知れませんが、間違いなく最高のチームです（谷主将）

来季こそ最高のチームで最高のキャプテンを嗣上げてみせる。

フィットネス大きく成長 来季こそ王座奪回!



GM 東田 哲也

いつも応援有り難うございます。全国大会の準決勝は、宿敵北海道バーリアンズに対して24、24で同点もトライ差で決勝進出を阻まれ、残念ながらクラブ王座奪回はなりません。しかし、今シーズンは谷主将が見事なキャプテンシーを発揮して、いいチームを作ってくれました。練習に取り組む姿勢からコメントなど素晴らしい言動が目立ちました。チームとしても、昨年から大きく成長したのは、後半もバテないフィットネスです。1回戦の大逆転勝利や準決勝戦の逆転トライなどはその効果が発揮できたものとも言えるでしょう。来シーズンはこのベースをもとにセットピースを強化し、必ず王座奪回を達成します。今後も社会貢献を含めて活動していく六甲クラブに、皆様のより一層の応援宜しくお願い致します。

サポーターの年会費と特典内容

プレーヤー・サポーターも募集しています!

個人後援会員	団体・法人会員	ユニフォームロゴ・スポンサー
年間会費 2,000円	年間会費 1口10,000円 (原則2口以上)	年間50,000円～(要相談) (原則2年契約)
予定している特典 ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファン集いの案内、優待など	予定している特典 ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファン集いの案内、優待など	予定している特典 ・ジャージ・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせは 特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局
お問い合わせはEメールにてお願い致します。
e-mail:rokkoclub@hct.zaq.ne.jp FAX:079-243-1156

HPからお申し込みください。 <http://www.rokkorugby.com>

洗練されたクリアな味、辛口。
SUPER "DRY"

Asahi アサヒビール

お酒

【ビール】飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。のんだあとはいりサイクル。すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社